

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2022/01/16	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(都市ガス用、開放式)	神奈川県					○	(火災)当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。	○当該製品を使用後に停止しようとして操作ボタンを押したが火が消えなかったため、何度か操作ボタンを押していると点火確認窓から火が出て、その後、当該製品の上部から黒い煙が出た。○当該製品はリコール型式品であったが、リコール対象品の製造時期ではなかった。○機器内部の熱交換器の左上部にばん創こうがあった。○当該製品の点火プラグに炭化した異物が付着し、その周辺に異物が燃えたことで発生した。○炭化した異物の残存部とばん創こうは類似していた。○取扱説明書には、「周囲に燃えやすいものを置かない。」旨、記載されている。●詳細な使用状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品は、点火プラグ部分に炭化した異物が認められることから、点火の際に可燃物が燃えたものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	製造から25年以上経過した製品
2022/01/22	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(都市ガス用、屋外式(RF式))	大阪府					○	(火災)当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○集合住宅の一室のベランダから出火し、ベランダの当該製品、洗濯物及びエアコンの室外機を焼損した。○当該製品は、上面から前板の排気口付近まで青緑色の樹脂が付着しており、上面に洗濯ばさみのばね及び樹脂の付着が認められたことから、洗濯物を干していたハンガーが高温に曝されて溶融し、付着したものと考えられた。○ガス取入口から一次ガス電磁弁までの間にガス漏れは認められなかった。○プリント基板、電気配線及び電気部品に出火の痕跡は認められなかった。○送風ファンに付着していた土ぼこり等がわずかであったことから、送風量は低下していないと考えられた。○バーナーのノズル及び炎口並びにダンパーに詰まりや付着物などの異常は認められず、燃焼室内部にすすの付着はなく、点火電極やフレームロッドに変形等の異常はなく、熱交換器フィン部に詰まりはなく、異常は認められなかった。●当該製品は、前に洗濯物が干された状態で使用され、洗濯物が風等によって揺れたことで当該製品の前面下部にある給気口を一時的に閉塞し、給気不足となったことで高温の未燃ガスが排気口から放出され、新鮮な空気に触れたことで出炎して洗濯物に着火し、燃えた洗濯物が落下してエアコン室外機を焼損したものと考えられ、洗濯物を当該製品の前に近接して干した使用者の不注意と推定される。なお、取扱説明書には、「器具の上や周囲に燃えやすいものを置かない。」「器具周辺に可燃物を置かない。」旨、記載されている。	製造から25年以上経過した製品
2022/01/25	2023/01/13	迅速継手	東京都						ガスこんろを使用中、ガス栓付近から火が出て、迅速継手の一部を焼損した。	事故品は、摺動環とソケット本体が油等により固着し動作不全となっていたことから、事故品をガス栓に接続した際にボールロックが掛からず、ガスシールができていない不完全な接続状態のまま使用されたためガスが漏れ、ガスこんろの火が引火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「ガス栓にソケットを差込み、カチッと音がすることを確認する」旨、記載されている。	
2022/02/03	2023/01/13	ガスこんろ(LPガス用)	愛知県					○	(火災)当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。	○当該製品は前面パネルが焼損していた。○当該製品内部及びグリル内部に焼損は認められなかった。○ガス入口から器具栓までのガス通路にガス漏れは認められなかった。○操作ボタンは点火時に突出するが、突出した側面に焼損はなく、操作ボタンは全て消火位置になっていた。○ガスを供給して点火した結果、左右こんろ、後こんろ及びグリルは正常に点火燃焼し、異常は認められなかった。○調理油過熱防止装置は、空だき時に自動消火し、正常に機能した。●事故発生時の詳細な状況が不明のため事故原因の特定には至らなかったが、当該製品に出火に至る異常は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。	
2022/02/10	2023/01/13	ガスこんろ	千葉県						ガスこんろを使用後、ガスこんろ付近から発煙した。	事故品は、長期使用(22年)により、器具栓のロッドのシール用Oリングが煮こぼれ等の影響で摩耗したためガス漏れが発生し、ガスこんろの火が引火して焼損したものと推定される。	
2022/02/23	2023/01/13	ガスこんろ	埼玉県						ガスこんろを点火したところ、火が出て、点火つまみの一部が溶けた。	事故品は、長期使用(製造後約19年)により、吹きこぼれた煮汁等が機器内部に溜まり、ガス通路部が腐食して破損したため、漏洩したガスにガスこんろの火が引火し焼損したものと推定される。	
2022/03/16	2023/01/13	ガスこんろ	神奈川県						使用中のガスこんろのつまみ付近から火が出て、機器の一部が焼損した。	事故品は、長期使用(約20年)により、器具栓のロッド摺動部に煮こぼれ等が付着したため、シール用Oリングが劣化してガス漏れが発生し、ガスこんろの火が引火して焼損したものと推定される。	
2022/03/28	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(先止式)(屋外式)	兵庫県						使用中のガス給湯器から異音が生じ、フロントカバーが変形した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がなく、点火動作時に、点火音が多少大きくなることもあり、異常着火した可能性が考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。	
2022/04/17	2023/01/13	ガスこんろ	埼玉県						使用中のガスこんろ付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品は、機器の底部にガスホースが接触していた痕跡とススの付着があることから、機器の下に通されていたガスホースがグリル使用時の熱に曝されて劣化し、空いた穴から漏れたガスにこんろの火が引火して焼損した可能性が考えられるが、左こんろ器具栓の詳細な調査が実施できず、原因の特定はできなかった。	
2022/04/20	2023/01/13	ガスこんろ(組込型)	宮崎県						ガスこんろを使用中、グリル付近から出火し、庫内を焼損した。	事故品にガス漏れ等の不具合はなく、被害者のグリル使用後の清掃不足のため、グリル庫内に長年堆積していた油脂等が過熱し、発火したものと推定される。なお、取扱説明書には、「グリル水入れ皿は、こまめに掃除する。たまった脂が過熱され、発火し火災の原因になる。」旨、記載されている。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上以上の負傷・疾病又は後遺障害
4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病

事故発生日	公表日	製品名	事故発生場所	死亡	重傷病	軽傷病	CO中毒	火災	事故の内容	事故の原因(経済産業省 製品事故判定第三者委員会の調査結果等)	備考
2022/04/27	2023/01/13	ガス給湯付ふろがま(BF式)	神奈川県						ガスふろがま付近から異音が生じ、フロントカバーが外れた。	事故は被害者が入居した当日に発生しており、入居前のガス開栓時に行われたガス供給点検で事故品の点火動作に異常はなかったことから、被害者が点火操作を繰り返したことで未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火操作のスパークによって異常着火し、爆風でフロントカバーが外れたものと推定される。なお、機器本体には、「点火しない時は5分以上の間をあけてから点火操作する。」及び「途中で火が消えたときは5分以上待ってから再点火の操作をおこなう。」旨、記載されている。	
2022/05/03	2023/01/13	ガス給湯付ふろがま(BF式)	埼玉県						ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異常着火し、破損した。	事故品は、長期使用(製造後約28年)により点火不良となり、被害者が点火操作を繰り返したことで機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至った可能性が考えられるが、事故品が入手できないことから、原因の特定はできなかった。	
2022/05/05	2023/01/13	ガス栓	兵庫県						ガス給湯器を使用中、ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。	事故品は2口のガス栓で、片方に小型湯沸器が接続されており、もう片方は未接続で保護キャップが付けられていたが、被害者が小型湯沸器を使用する際に誤って未接続側のガス栓も同時に開放したため保護キャップの隙間からガスが漏洩し、小型湯沸器の火が引火して焼損したものと推定される。	
2022/05/12	2023/01/13	ガス給湯暖房機(給湯・暖房(・ふろ)兼用)(屋外式)	福岡県						使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。	事故品は、ガス漏れ及び着火動作の異常が認められないことから、外壁工事の養生シートで排気口が覆われたことで正常な給排気ができなくなり、未燃ガスが機器内に滞留して異常着火に至り、フロントカバーが変形したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	
2022/06/03	2023/01/13	ガス瞬間湯沸器(元止式)	広島県						ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、火が出て、周辺を焼損した。	事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火し、焼損したものと推定される。なお、取扱説明書には、「操作ボタンを押しても点火しない場合、操作ボタンを一旦戻し、しばらく待ってから再度押す。」旨、記載されている。	
2022/07/11	2023/01/13	ガスこんろ	愛知県					○	使用中のガスこんろ付近から出火し、住宅を全焼した。	事故品内部に出火の痕跡は認められないことから、ガスこんろ近くに置かれていた可燃物が加熱されて発火した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。	

1.このデータは暫定データのものも含まれているため、後日変更・削除される場合もあります。
2.事故発生日欄に「知」の付いている日付は事故の発生を知った日を表します。
3.人的被害概要(重症病):治療に要する期間が30日以上を負傷・疾病又は後遺障害
4.人的被害概要(軽傷病):治療に要する期間が30日未満の負傷・疾病